

1. 件名: 日本核燃料開発株式会社の核燃料物質使用変更許可申請に係る面談
2. 日時: 令和5年3月8日(水)15時30分～16時00分
3. 場所: 原子力規制庁 10階会議卓 ※テレビ会議により実施
4. 出席者  
原子力規制庁  
原子力規制部 審査グループ 研究炉等審査部門  
川辺管理官補佐、矢野安全審査官  
日本核燃料開発株式会社  
保安管理部長 他7名
5. 自動文字起こし結果  
別紙のとおり  
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
6. 提出資料  
なし

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:02	こちらで複製長の矢野と申します。本日は日本核燃料開発株式会社の使用許可変更申請に係りましてこれまで申請書及び紙面の中でご説明いただいた補正の方針に関しまして追加で規制庁から確認したい事項、
0:00:21	例の並びな指摘がございますので、今回この面談で面談をして、させて出させていたいただきたいと思えます。
0:00:29	早速ですがこちらから西田委員をお伝えさせていただきます。
0:00:36	まず説明これは、こちらの技術確認でございますけれども、今回の追加する複合三分加工装置格好仮設装置。
0:00:45	野間資料室につきましては扉や蓋等がついていってますけん時はそれらを閉めて真空廃棄をして閉じ込めるという構造で間違いないでしょうか。
0:00:59	はい、日本核燃料開発の近藤です。そのご理解で間違いございません。 はい。議長規制庁の会田です。はい。ご回答ありがとうございました。 続きます
0:01:12	こちらは確認と日補正に反映していただきたいという指摘になるところ なんなりますけれども、高周波加熱炉Ⅱの方で

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:01:23	今回撤去する、するということになると思いますけれども、こちらのものと排気ダクトに接続されていると、いうふうに記載があったとは思いますが、いかがでしょうか。
0:01:35	これは閉塞されるのでしょうかと、もし妄想されるのであれば今回の補正申請の参考資料に追記いただきたいというふうに思っておりますが、いかがでしょうか。
0:01:47	はい、日本核燃料開発の近藤でございます。はい。コメントいただいた点につきましては、閉止措置を行います。また、参考資料の方にもですね、記載させていただきます。補正にて、
0:02:01	差を後ろの方に記載させていただきます。以上です。はい、原子炉規制庁の依田ですが承知いたしました。
0:02:08	続きましてこちらと同じく高周波加熱ののことになりますけれども、こちらの返却先はJ Aの許可を有する施設と、
0:02:22	いうところろうでよろしいでしょうか。
0:02:26	はい。日本核燃料開発の近藤でございます。返却先につきましてはJ Aのですね、主要施設の方に返却というところで

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:36	なっております。はい。以上です。はい。原子力規制庁です。伊藤ありがとうございます。そちらについてはもう可能な限りで補正の方に反映いただければと思います。
0:02:49	続きましてこちらも同じく、欧州は関連するIIの撤去に関する作業に関してですけれども、今回
0:03:00	一応えて掲載して文化というか切離し作業をされると思いますけれどもこれはどちらかという、何か設備をバラバラにする、切断とかして分解するというよりも
0:03:14	ボルトとかねじを外して運びやすいように、適切な大きさに
0:03:21	切り分けると、というようなイメージの作業というふうに理解しておりますけどそういうイメージでよろしいでしょうか。
0:03:30	日本核燃料開発の近藤でございます。NFDではですね、作業といたしましては、基本的には基地建機本体、
0:03:40	あと高周波装置、正月トランスの切離しまでということで、部品まで、部品レベルですね、分解は実施しないということで現在進めております。以上です。
0:03:54	はい原子炉規制庁の矢部です。ご回答ありがとうございました。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:04:01	<p>続きまして同じく高周波加熱する話なんですけども汚染の可能性のあるところっていうのも試験機本体の加熱炉の内部だけであって、他の高周波装置であるとか、</p>
0:04:16	<p>ショウアツトランスであるとかそのようなところには基本的には裏粉末、</p>
0:04:23	<p>等との接触はなくて汚染のを恐れないというふうに考えてよろしいでしょうか。はい、日本核燃料開発の近藤です。</p>
0:04:35	<p>高周波装置、あとショウアツトランスにつきましては、久我ウラン粉末とですね、接触はございません。あとですね、本体排気系はですね、ウラン粉末の直接的な接触はないため、汚染はほとんどないと推定しておりますが、</p>
0:04:52	<p>汚染の可能性が全くないということではないと思いますんでそこは考慮してですね、切離し作業を行いたいと考えております。以上です。A A F 成長の様子で承知いたしました。</p>
0:05:05	<p>はい。</p>
0:05:05	<p>続きまして今回更新します吸気系ですね、吸気系のお話、ついて確認をさせていただければと思います。今回はウラン燃料研究棟の吸気系統。</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:21	<p>に関して更新をされるという吸気版を吸気ファンユニットという形で方針をされるというふうに認識してございますけれども、</p>
0:05:33	<p>これらについては期間の間の図面載っている設備であってそれを更新スルーので今回の変更許可をされていると、というようなイメージでよろしいですかね。</p>
0:05:48	<p>はい、日本核燃料開発の近藤でございます。ご指摘の通りですね吸気ファンフィルター等となどのですね個別の設備につきましては記載はございませんが、刊本盤の図9-1にはですね、吸気系統として示しております、許可を終えていると。</p>
0:06:06	<p>我々の方では考えているというところでございます。以上です。はい。原則清掃なります排気系統の期間の間、一部の設備だというふうにご回答いただいたというふうに認識いたしました。</p>
0:06:21	<p>はい。続きまして今回設置する吸気ファンユニットと既設の救急医学等との接続についての施工方法はこれまでと同じ接続方法、</p>
0:06:34	<p>で施工されるというふうな認識でよろしいでしょうか。</p>
0:06:39	<p>はい。日本核燃料開発の近藤でございます。ダクトのですね工法につきましては国土交通省の機械設備仕様書に準拠しているというところで、</p>

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:52	既設棟追設する吸気ナットはアングルフランジ工法で接続いたします。 以上です。
0:07:00	原子力整理をお願いします。一応、あれですねキキョカーとこれまで同様 名瀬方法だという、ということですよね。
0:07:09	はい。日本核燃料勝野コンドウでその通りでございます。はい、承知い たしました。
0:07:16	続きまして同じく機器系の更新に関してですけれども今回の吸気系の入 口部分を
0:07:25	吸気ファーンのところを更新されるということなんですけれどもそれ以 降は基本的にはそのまま使われる。
0:07:33	という認識でよろしいんですかね。
0:07:37	日本核燃料開発の近藤です。既設のですね吸気系等はですね、熱交換器 のみがですね変更になるということで出させていただきます。
0:07:49	以上でございます。規制庁そうですねすみません熱交換機以外はそのま まということですかね。はい。回答ありがとうございました。
0:07:58	続きまして同じ食う、その9%ゲット系のところなんですけれども、
0:08:08	今回吸気系更新されますけれどもと、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:17	吸気系はいわゆる
0:08:20	閉じ込め対策としての逆流対策として手動閉止弁であるとかダンパーとかで、既許可ではそういうふうに対策されてますけれども、
0:08:31	今回のいわゆるそのファンというかその配布したいいわゆるファンですね、流量を変える入口のところだけを更新する変更するっていう変更なのでいわゆる
0:08:45	許可で、安全機能といいますか閉じ込めの一部としてクルーの
0:08:51	Head防止対策と指定されているこれらの首藤へ字面であるとか、ナンバーみたいなのは変更はない、ないというふうに理解してよろしいでしょうか。
0:09:03	はい。日本核燃料開発の近藤です。吸気系ですね主な目的は、換気のために空気を送り込むことで、換気に関連した要求は、使用施設等の位置、構造及び設備の基準に関する規則第二条。
0:09:20	閉じ込め機能の解釈に記載の通り、
0:09:23	放射性物質の逆流防止であると。これは手動閉止弁やかダンパで担保いたします。またですね、既設の手動閉止弁やダンパのある吸気系統に吸気のファンをつなぎます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。



0:09:39	これですね、給油既設の吸気系統は、熱交換器が変更になると、先ほどご説明させていただいた内容になりますけども、熱交換器が変更になるというところでございます。
0:09:51	はい原則者数ご説明ありがとうございますのであれですね規制清川の予防Cの機能については何も、今回の方針では影響はないということを確認させていただきました。
0:10:03	続きまして先ほど来ご説明いただいておりますけれども、今回、熱交換機の内部構造を撤去すると。
0:10:14	というような変更もあるというふうにしてございますけれども、これは
0:10:19	内部構造を撤去した後というのですね窓、どのような構造になるのかって何となく
0:10:25	もし現時点でわかるのであれば教えていただければなと思いますというのは熱交換機等で多分内部と外部で別の流体が流れて行ってそれらの流体同士の熱効果があって、
0:10:39	熱交換をするというような構造になっているんだと原稿んなってるんだと思いますけれども、それをどのように、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:10:47	変更、まだ今内部多分その熱交換をしやすいように、複雑な構造になってたりとかするんじゃないかなと思ってますけどもそれはいわゆる、今回も熱交換。
0:10:58	そしたら昨日、
0:11:00	求めないというか熱交換器としてはもう利用しないということだと思いますので単純に流路として利用するために簡素簡素な構造にするというイメージではいるんですけどもそういうイメージで、
0:11:15	よろしいでしょうかね。
0:11:18	はい。日本核燃料開発の近藤でございます構造につきましては今お話あった通りでございます、熱交換機ですね、内部構造を撤去した後は、仕切板、
0:11:30	を用いてですね、吸気と排気の流れる空間が区別されるような構造になるというところでございます。以上です。
0:11:39	原子力規制庁ないです。すっきり、あれですかね
0:11:46	だから、少なくとも混じらないようにはするっていうそういうことで、 疋田率いが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:55	はい、日本核燃料開発の近藤です。まじることはございません。以上です。水木先生、承知いたしました。
0:12:03	あとは大瀬とですね。
0:12:09	これもちょっと事実確認ではございますけれども、今回新たに主要施設といたします計測保管庫であるとか、液位台廃棄物盤用観光のシャッターについても不燃材いい量というふうに認識してよろしいですかね。
0:12:27	シャッターにつきましては鉄製ということで不燃材でございます。はい。原則です。承知いたしました。ということですか。はい。確認させていただきます。
0:12:41	あとはあと今回の追加する結保管庫と液体廃棄物運搬容器の線量評価に関しまして、今被ばく量管理区域外と同レベルであるというふうな記載をしてございますけれども、
0:12:56	これらについてですねいわゆる我々の審査基準の一つでもあります、審査基準というか解釈で求めてます線量告示に定める線量限度を超える、
0:13:06	ここではないということの名カクウにします。
0:13:11	ような記載にしていればなというふうに思いますけどそれは可能でしょうか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:19	はい。日本核燃料開発の近藤です。こちらにつきましては、遮へいを考慮せずとも、今被ばく量は管理区域と同レベルであるということと、あと線量告示に定める線量限度を超えることはないということをごすね、
0:13:35	明記することで構成させていただきたいと考えております。以上です。 はい原子炉規制庁ありがとうございますこれについてもう1回、もう一つだけちょっと追加でお願いしたいんですけれども今回
0:13:48	のキャスク保管高と液体廃棄物運搬要求関係でそれぞれ必要な台数を保管すると思いますけれどもその必要な台数を保管した、それぞれ1台とか2台、あると思いますけれどもそれらを全部保管したとしてもこのような条件が成り立つというようなこともあわせて、
0:14:07	どき作業をしていただければ条件が成り立つというかあれですね宣言告示を下回るということを説明として追記いただければと思いますがそれも可能でしょうか。
0:14:19	はい。日本核燃料開発の近藤でございます。キャッシュ交換孔につきましては輸送用金2台、あと運搬用容器保管庫、液体廃棄物運搬用陽極で すね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:31	こちらの方ですね運搬用容器1台を保管したということですね、明記して、補正の方に反映させていただきたいと考えております。はい。原子炉規制庁です。よろしくお願いします。
0:14:43	通数、あとはすいませんちょっと結構元に戻っちゃって恐縮ですけど、先ほどの熱交換機の撤去作業関係のところ、
0:14:53	あと高周波加熱する前の除染作業とかはいろいろ今回撤去とかも熱交換器の内部構造物の撤去、並びに仕切板って話は先ほどありましたけども内部構造物。
0:15:10	に関する作業があると思いますけれども、これら一の、作業時についても基本的に作業者は防護具、魚を着用して
0:15:23	これらの作業をするというふうな理解でよろしいでしょうか。
0:15:29	日本核燃料開発の近藤でございます。こちらにつきましては基本的には防護着、あと防護するですね、手袋とか、
0:15:39	あとマスクですね、こちらを着用してですね、作業を行うということで計画を立てておりますこちらにつきましても、参考資料の方にですね、追記するという事。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:15:54	参考資料の方で補正で追記するというので、現在進めております。  以上です。はい瀬下ですよろしく申し上げます。あと最後熱交換器のところの撤去に際しまして枚、
0:16:08	内部構造部汚染物であるので、
0:16:11	放射性廃棄物として処分するというので申請いただいていると思いま  すけれども、
0:16:16	それらの作業時に動線が広がらないように措置をすると、いうふうな理  解でよろしいでしょうか。
0:16:26	はい。日本核燃料開発の近藤です。ご指摘の通りですね、熱交換キーを  内部をですね、開放する場合もございますので、その場をですね、
0:16:37	ような作業エリアも合わせてですね、不燃シート等ですね養生して、汚  染拡大防止を図るということで現在考えておりますし、その内容を参考  資料のほうに追記したいというふうに考えております。以上です。
0:16:52	はい。原則成立を願いますご説明ありがとうございました。
0:16:56	追加で確認した事項につきましては確認自体は以上になりますけれども  他最後補正される前にですね、もう一度申請書を見直していただきまし  て誤記等がありましたら、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:10	適切に修正をいただければと思いますけども、よろしいでしょうか。
0:17:16	はい。日本核燃料開発の近藤でございます。誤記等につきましては、品質を上げて、修正して、更正申請させていただきたいと考えております。
0:17:27	はい。原則聖書上ヤノです。よろしくお願いいたします。それでは本日からこちらから確認した事項は以上となりますと、規制庁側から確認したいことは以上でございますけれどもこれらの本日のこれらの審査の過程とか今後の
0:17:46	スケジュールとかについて何か日本核燃料開発のから、何かコメント等ございますでしょうか。
0:17:58	日本核燃料開発の近藤でございますけども、補正をですね、来週出すということで今進めております。
0:18:11	はい。それからですね許可まで、どれぐらい期間がかかるかというのはちょっとざっくりで構いませんので、ご教示いただけますでしょうか。
0:18:21	はい原子炉規制庁の上間来数の、来週中っていうイメージですかね規制の頭とかそれぐらいなんです

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:18:30	補正をいただいたら内容を確認させていただきまして、おおよそ2週間から3週間ぐらいのイメージで、
0:18:40	決済を、を回すというようなイメージになるかなというふうに思っております。
0:18:48	日本核燃料角野コンドウでございます。はい、わかりました。こちらもですね、来週の頭紙に出せるように、
0:18:58	頑張っていきますので、よろしく願いいたします。はい。こちら細井先生よろしく願います。その他、何かございますでしょうか。
0:19:11	日本核燃料開発の行動です。あと国、出席者からはございません。はい、原子力規制庁の谷津ありがとうございますそれでは本日の面談これで終了させていただきます。ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。